

# なかやま

## 議会だより

 No.5

May 2018

発行日：平成30年5月1日

発行：中山町議会



ミッキーマウスの歌で  
元気におどりました！

### ながさき幼稚園入園式

平成30年4月5日に行われた、ながさき幼稚園入園式は、桜のつぼみもふくらみはじめた穏やかな天候の中、お父さん・お母さんと一緒に、47名の園児が元気に入園しました。

まだまだ、お母さんから離れられない園児も多く、不安な顔での入園式でしたが、少しずつ慣れていくことと思います。

皆さん、ご入園おめでとうございます。



ともだち、いっぱいできるね

### 目次

#### 3月定例会

平成30年度 予算概要 …… 2・3

審議内容（全員協議会） …… 4・5  
新年度目玉事業紹介

平成29年度一般会計補正予算 …… 6・7

一般質問 …… 8～13

2月臨時会・3月定例会 採決状況 …… 14・15

イベント情報 …… 17

議会活動報告 …… 18・19

連載シリーズ・スポ少訪問記 …… 20

# 3年ぶり増額予算編成

●企業立地促進など 地域社会を維持する施策の充実!●

## 49億8500万円



### 地域社会を維持する 施策の充実

#### 一般会計

平成30年度予算は、3年ぶりの増額となり、企業立地促進補助金の新設、柏倉九左衛門家保存事業など、地域社会を維持する施策の充実を図ります。主な事業として、障害者自立支援事業、全国瞬時警報システム（Jアラート）設備導入、地域おこし協力隊、鳥獣対策事業の実施に取り組みます。若者が夢と希望を持ち、高齢者が生きがいを持って暮らせる中山町の将来像『ふれあいと絆 緑豊かな 輝くふるさと なかやま』の実現を目指します。

#### 特別会計

特別会計合計額は **31億6862万円** です。

国民健康保険	11億9375万円
後期高齢者医療	1億3351万円
介護保険	12億6246万円
農業集落排水	7554万円
公共下水道事業	5億 336万円



(新たな企業立地を待つ、なかやま西部工業団地)

### 会期

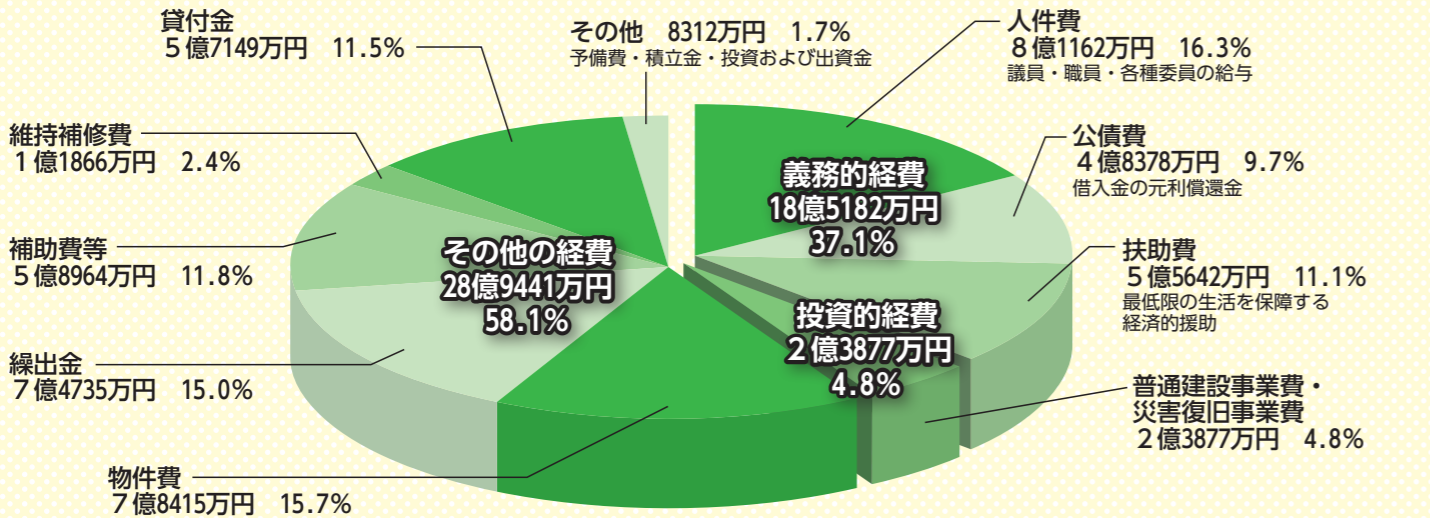
3月1日から  
9日まで

平成30年度の一般会計予算は、歳入歳出の総額が49億8500万円となりました。

29年度と比較すると、1億6500万円、3.4%の増額編成となります。



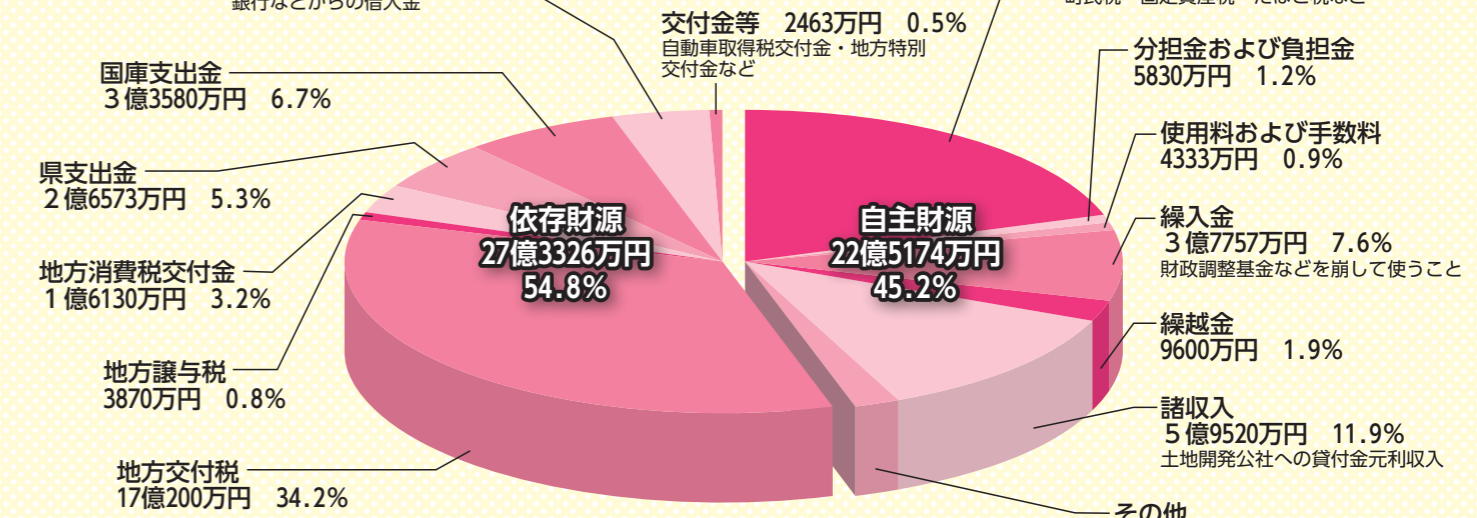
### 歳出



## 総額49億8500万円

※義務的経費：支出が義務付けられ、任意に節減できない経費  
 ※投資的経費：施設など、財産として将来に残るものにかかる経費

### 歳入



## 総額49億8500万円

※自主財源：町が自主的に収入する財源  
 ※依存財源：国や県から定められた額を収入する財源

# 平成30年度予算の審議内容

全員協議会（3/5～3/8）の中から各課の目玉事業を紹介します



## 総務課

### ◎例規システム整備事業（継続）予算 329万6000円

**内容** 町例規集追録委託料など、町例規システムを整備するものです。

### ◎交通安全啓発事業（継続）予算 145万7000円

**内容** 運転免許自主返納者支援として、町営バス回数券（11枚つづり）20冊を支給するものです。

### ◎消防事務委託事業（継続）予算 1億6364万9000円

**内容** 常備消防費として、山形市への消防事務委託料が主なものです。

### ◎消防団運営事業（一部新規）予算 3956万3000円

**内容** 消防団員報酬が主で、団員用ヘルメットを含む消耗品の購入として320万7000円を計上しています。

### ◎消防施設・設備整備事業（一部新規）予算 485万3000円

**内容** 土橋地区ポンプ庫解体工事費、岡地区柏倉家などへの消火栓移設工事負担金です。

### ◎防災事業（一部新規）予算 3768万5000円

**内容** Jアラート受信機設備入替工事費、デジタル防災行政無線整備調査費が主なものです。

## 政策推進課

### ◎企画総務経費（一部新規）予算 2202万4000円

**内容** 左沢線活用協議会事業（全国かぶと虫相撲大会、元祖芋煮会 in 中山など）や、西郷兄弟との縁ゆかり発信事業、町案内看板改修工事（桜町）などです。

### ◎移住定住推進事業（継続）予算 1776万6000円

**内容** 地域おこし協力隊の活動や募集、若者定着奨学金返還支援事業などです。

### ◎ふるさと納税推進事業（継続）予算 8002万7000円

**内容** ふるさと納税に係る返礼品の発送業務や、ふるさと応援基金積立金などです。

### ◎コミュニティ活動推進事業（継続）予算 174万9000円

**内容** 「やってみっぺ」活動支援事業補助金が主なものです。

## 住民税務課／会計室

### ◎収納対策事業（継続）予算 498万2000円（写真右）

**内容** 滞納整理およびコンビニ収納の継続活用です。



平成29年度から始まったコンビニ収納

### ◎子育て支援医療給付事業（継続）予算 3845万3000円

**内容** 中学を卒業するまでの子どもの医療に要する経費の一部を負担し、無償化とするものです。

中山町議会では、全員協議会を開き、各課ごと予算案の説明を受け、集中的に質疑を行っています。

## 健康福祉課

### ◎放課後児童クラブ運営事業（一部新規）予算 4914万5000円（写真下）

**内容** たかとりクラブに加え、本年度より、新たに長崎地区放課後児童クラブを開所するものです。定員71名で2クラスの予定です。

### ◎母子保健衛生教育事業（継続）予算 514万1000円

**内容** 母子保健コーディネーターを中心に、妊娠期から育児期まで切れ目のない支援を行う事業や、ようこそ赤ちゃん応援メッセージギフト事業等に継続して取り組むものです。

### ◎障害者自立支援事業（継続）予算 1億9513万1000円

**内容** 介護給付・訓練等給付費や、障がい児通所給付費等が主なものです。



保護者も安心して働ける環境を

## 産業振興課

### ◎商工振興事業（一部新規）予算 7883万6000円

**内容** 商工会補助金、産業立地促進資金融資制度預託金のほか、新たに中小企業成長支援事業補助金や企業立地促進補助金を創設し、町内商工業者の振興や西部工業団地の企業誘致を促進するものです。

### ◎観光振興事業（継続）予算 380万4000円

**内容** 日本三大芋煮（大洲市、津和野町、中山町）のイベントなどで、芋煮会発祥の地として中山町のPRや誘客を促進するものです。

### ◎ひまわり温泉管理運営事業（一部新規）予算 6900万8000円

**内容** 老朽化した駐車場の鉄塔工事等を行うものです。また、露天風呂基本構想を委託して検討を図ります。

## 建設課

### ◎町道維持・補修事業（継続）予算 4371万4000円

**内容** 町道の維持管理、補修を行うものです。本年度より、国道112号線地下道の電気料金を町が負担することになります。

### ◎道路ストック点検・改修事業（継続）予算 7889万4000円

**内容** 老朽化した古川橋など、橋梁改修工事を行うものです。

## 教育課

### ◎学校支援事業（一部新規）予算 2107万3000円

**内容** 教育相談員、学習相談員などのほか、新たに中山中学校部活動指導員1名を予定しているものです。

### ◎長小施設管理事業（一部新規）予算 2094万円

**内容** 体育館の床をウレタン塗装工事などをし、維持管理、修繕を行うものです。

### ◎豊小施設管理事業（一部新規）予算 5795万9000円

**内容** 夏休み期間を中心に、体育館の床工事などをし、維持管理、修繕を行うものです。

### ◎柏倉家保存事業（継続）予算 2510万4000円

**内容** 柏倉九左衛門家住宅への、自動火災報知機、水道、消火栓設置工事を行うものです。

### ◎柏倉家施設管理事業（継続）予算 1026万円

**内容** 柏倉九左衛門家住宅、柏倉惣右衛門家住宅の維持管理を行うものです。

### ◎スポーツによる健康づくり事業（新規）予算 1096万9000円

**内容** ウォーキング教室「いきいきタイム」などを開催するものです。

## 平成29年度一般会計補正予算（第6号）

### 【一般会計の主な補正予算項目】

#### 歳入（収入）

項目	補正前の額	補正額	計	補正の理由
民生費 国庫負担金	2億2281万円	△389万円	2億1892万円	児童手当支給額実績に伴う減額など
土木費 国庫補助金	4026万円	△209万円	3817万円	社会資本整備総合交付金などの減額による
商工費 国庫補助金	616万円	△389万円	227万円	東北観光復興対策交付金の減額による
農林水産業費 県補助金	5245万円	△750万円	4495万円	経営体育成支援事業費補助金などの減額による
ふるさと寄附金	1億7000万円	1000万円	1億8000万円	ふるさと寄附金の増額による
基金繰入金	3億226万円	△6212万円	2億4014万円	財政調整基金繰入金などの減額による

#### 歳出（支出）

項目	補正前の額	補正額	計	補正の理由
財政管理費	1億3008万円	2000万円	1億5008万円	町債管理基金積立金増額による
児童福祉総務費	2億7764万円	△837万円	2億6927万円	児童手当などの減額による
児童措置費	2億3416万円	△678万円	2億2738万円	臨時保育士雇上賃金実績に伴う減額による
山形広域環境事務組合事業費	8778万円	△986万円	7792万円	山形広域環境事務組合負担金の減額による
農業振興費	5805万円	△1131万円	4674万円	経営体育成支援事業費補助金などの減額による
観光費	1142万円	△486万円	656万円	ムスリムフレンドリー事業の一部中止による減額による
住宅管理費	3952万円	△430万円	3522万円	木造住宅耐震改修工事補助費などの減額による
学校管理費	1億2254万円	△1294万円	1億960万円	長崎小学校施設等工事の減額による

## 平成29年度特別会計補正予算

### 【平成29年度中山町国民健康保険特別会計補正予算(第5号)】

国民健康保険の加入者は減少していますが、一般被保険者療養給付費見込額の増加などにより、歳入歳出予算の総額にそれぞれ2299万4000円を追加し、それぞれ総額14億9308万8000円とするものです。

### 【平成29年度中山町後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)】

広域連合納付金で、保険料等負担金の増額などにより、歳入歳出予算の総額にそれぞれ552万1000円を追加し、それぞれ総額1億3294万9000円とするものです。

### 【平成29年度中山町介護保険特別会計補正予算(第4号)】

第7期介護保険事業計画（平成30年度～32年度）策定業務委託料の不用額が生じたことなどにより、歳入歳出予算の総額からそれぞれ57万9000円を減額し、それぞれ総額13億5981万2000円とするものです。

### 【平成29年度中山町公共下水道事業特別会計補正予算(第3号)】

最上川流域下水道維持管理負担金の変更により、歳入歳出予算の総額からそれぞれ703万5000円を減額し、それぞれ総額4億8416万4000円とするものです。

# 平成29年度一般会計補正予算

トピックス

## ① ふるさと寄附金好調 1億8000万円に！

ふるさと寄附金の寄附申込数の増加により、総額1億8000万円になる見込みです。

トピックス

## ② 農業振興費大幅未消化！

果樹経営転換支援補助金、人・農地問題解決推進事業費補助金、経営体育成支援事業費補助金などは、事業実績見込みの減少により県補助金1131万円が未消化となりました。

トピックス

## ③ ひまわり温泉管理運営事業 一部来年度へ継続！

施設改修工事の発注方法や改修内容の見直しによる、経費節減および看板鉄塔改修工事の延期により、ひまわり温泉整備基金からの繰入金2317万円を減額するものです。



町看板とあわせて改修工事を行うゆ・ら・ら鉄塔

トピックス

## ④ 防災マップの内容を、より充実したものに！

洪水ハザードマップ資料を、最新の河川最大浸水想定区域を主に作成する予定でしたが、地震や水害等災害に対する行動マニュアル等も盛り込み、内容をさらに充実させることになったため、翌年度へ繰り越しとなり、415万円を繰越明許費\*に追加しました。



現在、町内に表示されている想定浸水プレート

\*繰越明許費（くりこしめいきよひ）とは、予算成立後の事由により年度内に支出が終了しない見込みの経費。

## ～新たな憩いの場に～

JR左沢線最上川鉄橋の東側にある最上川中山緑地公園内の自由広場を、多くの人々が集う多目的利用が可能な場（芋煮広場）に整備するとともに、利用しやすい環境整備に向け、「鍋掛の松」東側に、芋煮会やバーベキューなどの拠点となる洗い場テラス・ベンチ・屋外トイレ等の施設整備を行いました。

平成28年度からの繰り越し事業で、地方創生拠点整備交付金1000万円を含む約2600万円の事業です。「鍋掛の松」とともに、町民の憩いの場になることを期待します。



河川敷に新たな憩いの場が完成

# 一般質問

ここが聞きたい!

## 町政を問う

一般質問は、議員主導の町政運営全般にわたる議論のため、あらかじめ議長に質問の趣旨などを知らせる通告制とし、質問する議員も受ける執行機関もともに十分な準備をします。質問は一问一答で行われ、再質問も可能です。

### 5人の議員が一般質問

3月定例会では、5人の議員が10件の一般質問を行い活発な議論を展開しました。

質問と答弁を要約した内容は、9ページから13ページです。

\*今回から、答弁者の名称を町長、副町長、教育長、各課長に変更しました。

### 通告された質問事項

#### 堀川 政美 議員 (9ページ)

- 高齢者等の命を守る「救急安心カード」の導入検討を
- 高齢者等に対する除雪対策について

#### 佐竹 英規 議員 (10ページ)

- まちづくりの自己評価と今後の課題は
- スポーツで元気なまちづくりを目指すとは

#### 佐東 幸治 議員 (11ページ)

- 地域おこし協力隊について
- スポーツ・運動による健康なまちづくりについて
- 中山町公式ホームページについて

#### 村山 隆 議員 (12ページ)

- 産業育成策について

#### 西塔いく子 議員 (13ページ)

- 各種ガン検診等の受診率を上げる策について
- 学校給食食材の町内産拡大について



ほりかわ まさみ 堀川 政美 議員

## 高齢者などの命を守る「安心連絡カード」の実施決定!

**問** 高齢者などの命を守る「救急安心カード」の導入ができないか。

**町長** 名称は異なるが本年4月から「安心連絡カード」として実施する。

**問** どのような人が対象となるのか。

**町長** 一人暮らし高齢

者や高齢者のみの世帯で、希望者に対し民生委員や地域福祉推進員からカードの書き方や活用方法を説明していただき、4月から運用と普及を図っていく。

**問** 携帯用の「安心連絡カード」についてはどうか。

**町長** 今後検討していく。



「安心連絡カード」で救急車もスムーズに

※安心連絡カードとは、かかりつけの病院（医院）や緊急時連絡先・医療情報などを記入したカードのこと。冷蔵庫など見やすいところに貼っておき、急病などの「もしも」に備えることで、高齢者や障がい者の方の安心を確保し、緊急時のスムーズな支援につなげることを目的としている。

## 除雪で苦しむ高齢者に助けを

**問** 敷地内の除雪で苦しむ高齢者等をどう捉えているか。

**町長** 高齢者が住み慣れた地域で生活していくためには、雪に対する支援は必要不可欠と考える。しかし、十分な対策が講じられていないのが現状となっている。

**問** 対応策をどのように考えているか。

**町長** 早めの雪おろしを勧めるなど、雪に対する注意喚起をお願いする一方、状況により区長に連絡し、間口確保を依頼したり、親族に連絡をしていただくなどで対処した。今後は、有償ボランティア組織の立ち

上げなど支援体制を整え、解決策を講じていく。

**問** 除雪等の依頼業者の一覧表など配布できないか。

**建設課長** 作成したが、町で指定する業者と誤解される懸念もあり、民生委員と役場、関係機関にのみ配布しているので、問い合わせを相談してほしい。



間口まで雪が積もる民家



佐竹 英規 議員

### まちづくりの自己評価と今後の課題は

問 自己評価は何点か。

町長 任期半ばなので控えさせていただきたい。残りの1年間、初心を忘れることなく、「人もまちも健康で幸せなまちづくり」の推進に努めていく。

問 課題は。

町長 「まちづくりは人づくり」ということが重要である。町民も町職員も中山町に誇り

と愛情を持って、町を構成する一員であるという当事者意識で自発的にまちづくりに参加すること、すなわちシビック・プライドを育むことが大切な課題である。

問 「シビック・プライド」を育む新たな事業は。

町長 平成29年度に実施した事業の継続と、新たにウォーキングを

中心とした健康づくり事業に取り組む。

問 職員がイベントに振り回された感があるがどう思うか。

町長 平成29年度は新規のイベントが多かったため、町民への周知において唐突との印象を与えたかもしれないが、職員は精一杯取り組んで、当初の目的は達成できたと思ってい

問 道の駅整備計画の策定はいつごろの予定か。

町長 今後の国による国道112号線整備の進捗や、周辺市町における「道の駅」の整備の動向などを把握しながら、現在策定を進めている「中山町都市計画マスタープラン」の内容を踏まえ、検討していく。



町内を楽しくウォーキング

### スポーツで元気なまちづくりを目指すとは

問 「町民一人一スポーツ」を目指す新たな仕組みづくりは。

町長 平成30年度事業として「(仮称)歩いて健康づくり事業」を行う予定。ウォーキングを実践することにより、全ての町民が健康でいきいきと生活できるまちづくりを目指す。

問 スポーツ推進の現状と課題は。

町長 成人の週1回以上の運動実施率50%の目標に届いていない。7割に上ると言われる「健康づくり無関心層」にスポーツによる健康づくりを意識してもらうことが重要であると考えている。



将来を見据えたまちづくり

### 温かい目で!

問 地域おこし協力隊に求めるものは?

答 最終的に、町に定住していただきたい

問 地域おこし協力隊の内容は。

町長 柏倉九左衛門家および柏倉惣右衛門家両住宅の維持管理業務のほか、邸内の物品などの整理・保存、一般公開に向けての見学ルート設定や館内の演出などの準備に関する



地域おこし協力隊のおふたり

こと。また、黒塚のまちなみ保存活用協議会などの活動支援に職員とともに取り組んでいただく。

問 協力隊員の活動期間は何年か。

町長 通算3年活動していただきたい。

問 任期終了後、定住希望の場合の支援は。

町長 仕事の確保に向

### まちを変えなければ!

問 高齢者社会にどう立ち向かうのか?

答 「歩いて健康づくり事業」を実施する

問 冬期間の運動機会の充実を図るため、月曜日も体育館を開館してはどうか。

町長 今のところ、月曜日開館の考えはない。新たな事業と合わせて、必要があれば検討する。

問 目的を絞り、トレーニングルームの器

具を整えてはどうか。

町長 器具によって利用頻度のばらつきがあり総合的に検討する。

問 高齢者向けに「運動用DVD」を配布してはどうか。

町長 外に出ることや仲間をつくることで、介護予防に大きな効果

問 ウォーキングのため、歩道・公衆トイレ・マップなどの整備計画は考えているのか。

町長 ウォーキングマップの作成は予定しているが、歩道・公衆トイレなどについては



改善が待たれる体育館のトレーニングルーム

問 ホームページの充実を

答 CMSの使い方を徹底させる

問 昨年リニューアルした「中山町公式ホームページ」のより充実を図る計画はあるか。

町長 CMSを導入しており、ご覧の方の意見を伺いながら、より良いものにしていく

※CMS (シーエムエス: コンテンツマネジメントシステム)とは、担当が必要な時に必要な情報を作成し、即時に発信できる方式。



佐東 幸治 議員



むらやま たかし 村山 隆 議員

### 産業育成を進めよう

**問** ここ数年商工会の会員数が増えている(下表参照)。役員・職員の取り組みの成果と考えているが、町としてこの会員・小規模事業者の支援策をどう考えているのか。

小規模事業者の人材育成や従業員の資格取得など、キャリアアップを支援する新規事業を考えている。

**問** 商工会によると、平成28・29年度の新規創業者が14件(予定者も含む)、他町と比べても多いという実態がある。その支援策は。

**町長** 平成27年度には産業競争力強化法に基づく「創業支援事業計画」を策定、国の認定

を受け、これまで2件の支援を行っている。また資金面においては、県の「やまがた創業心援助成金」を28年度2件、今年度4件を採択し、利子補給などの支援策も併せて行っている。

中山町商工会会員数推移

	商工業者数(A)	会員数(B)	組織率(B/A)
平成21年4月1日	415	263	63.4%
平成23年4月1日	396	261	65.9%
平成25年4月1日	396	279	70.5%
平成27年4月1日	364	283	79.7%
平成29年4月1日	364	299	82.1%

(資料：山形県商工会連合会)

商工業者数が減少する中、会員数は増えている。この動きを止めないよう有効な施策が求められる。

**問** 農家を取り巻く環境が激変している。実態は。

**町長** 平成22年と27年を比較すると、下表のように農地の集約と農

農家数と農家人口の比較

	平成22年	平成27年
全農家に占める専業農家の割合	14.6%	16.0%
全農家に占める第2種兼業農家の割合	38.2%	29.4%
販売農家一戸あたりの農業就業人口	1.68人	1.65人

農業従事者が減少する中、専業農家の割合は多くなりより高度で大規模な農業経営が求められている。

**問** その支援策は。

**町長** 町の基幹産業である農業を守り発展させるために、国・県の補助制度の活用を支援し、町単独の安定化補助制度を継続していく。

**問** 若者の就農はどうか。

**産業振興課長** 平成19年からの10年間で12名の若者が就農し26年度からは国の「農業次世代人材投資資金制度」を活用、4名に対して年150万円を給付金として支援している。町単独としても農地の借り受けや堆肥の購入に対しての補助を行っている。

### 各種ガン検診等の受診率を上げる対策は

**問** 各種検診等を受け人数は変わりがない。何らかのガンになる人が多いと言われている。受診率を上げる対策が必要ではないか(図1)。

奨通知をしている。

**問** 40代男性の特定健診受診率は、28・6%と低いにもかかわらず有所見率が高くなっている。働き盛りの若い方が、もっと受診しやすくていいか(図2)。

**町長** 受診率は項目によるばらつきがあるが、ほぼ横ばいで推移している。向上策として、対象年齢に対する無料クーポン券発行や、土曜日総合検診、さらに未受診者に対する再勧

**町長** 40歳男女に対する大腸ガン検診に係る無料クーポン券の発行などの対策を継続し実施するとともに時間外の乳ガン・子宮頸ガン

検診を山形検診センターに新たに委託するなど、受診機会の拡大

による受診率向上に努める。

### 各種健診等の目的・目標の設定

#### (1) ガン検診受診率

成果指標の名称	平成26年度実績	平成28年度実績	平成32年度目標
大腸ガン検診受診率	64.4%	63.7%	65.0%
乳ガン検診受診率	42.6%	52.9%	48.0%
子宮頸ガン検診受診率	36.1%	45.4%	41.0%

(資料：第5次中山町総合計画(後期5か年基本計画)、平成28年度検診成績表(平成28年度実績))

#### (2) 特定健診の受診率および保健指導の実施率

項目	現状 2016年度(平成28年度)	目標 2023年度(平成35年度)
①特定健診受診率の向上 ※特に働き盛りの男性(40代)の受診率を上げる	受診率 28.6%	受診率 40.0%
②特定保健指導終了者率の向上	実施率 29.0%	実施率 60.0%

(資料：中山町第2期保健事業実施計画(データヘルス計画)の概要)

### 学校給食の町内産拡大はできるか

**問** 学校給食は「地産地消」を推進するとされているが、現状はどうか。

**問** 食料自給率が低い今、安心な町内産の食材を給食に使い食べさせたいと思うが、増やせないか。

**教育長** 現在、12人の地元生産者の方々から野菜15品目、果物5品目、そのほか合わせて25品目が納入されており、重量割合は20・6%になる。

**教育長** 平成32年度まで中山町産品の占める割合を、生産者の方々と話し合い、25%まで引き上げたい。



子どもたちに町内産の学校給食を



さいとう こ 西塔 いく子 議員

Table with columns for proposal number, title, and 11 members (西塔, 佐東, 堀川, 須貝, 齋藤, 鎌上, 佐東, 村山, 佐竹, 小関, 議長). Rows 17-34 contain various proposals regarding budget, public works, and social services.

\*注：議長は採決に加わりません。

その議案に私は賛成、私は反対

2月臨時会 採決状況 [2月5日(月)開催] ○賛成 ●反対 ⊖欠席 退退席

Table with columns for proposal number, title, and 11 members. Rows 1-6 show voting results for proposals from the February Special Session.

\*注：議長は採決に加わりません。

3月定例会 採決状況 ○賛成 ●反対 ⊖欠席 退退席

Table with columns for proposal number, title, and 11 members. Rows 7-16 show voting results for proposals from the March Regular Session.



討論

3月定例会では、次のとおり討論が出されました。

※討論とは、議案の採決の前に、反対・賛成の意見をその理由を明確にして表明することで、自分の意見に反対している人や態度を決めている人を自分の意見に同調させることです。

議第13号 平成30年度中山町国民健康保険特別会計予算について

**反対** 西塔いく子議員  
給付削減の努力を行った自治体に予算を多く配分する「保険者努力支援制度」などが組み込まれ、町民が医療を受けにくくなるのではないかと懸念されます。病気も軽いうちから医療費も安くて済みます。安心して医療が受けられるか不安のある予算に反対します。

議第14号 平成30年度中山町後期高齢者医療特別会計予算について

**反対** 西塔いく子議員  
75歳も過ぎれば年金等で暮らす人が多くなります。少ない収入でありながら病

議第15号 平成30年度中山町介護保険特別会計予算について

**反対** 西塔いく子議員  
保険料の高さは多くの人を苦しめるものです。一般紙でさえも「制度のあり方議論必要な時」と、一面で報じるほどです。

議会用語解説 その②

議会運営の用語を、皆さまにわかりやすく解説いたします。

定例会

定例会は、定期的に招集される議会のことをいいます。地方自治法で「毎年条例で定める回数これを招集しなければならない」と規定されています。平成16年の法改正により、定例会は、通年「4回以内」とする回数制限が撤廃され、回数は条例で自由に規定することができるようになっています。定例会は、条例で定められた回数、付議事件\*の有無に関わらず必ず招集しなければなりません。中山町では年4回、3月、6月、9月、12月に定例会を招集しています。

※付議事件とは、本会議で議会の意思を決定するため、議長の要求に応じて、出席議員が賛成または反対の意思を表明することをいいます。「採決」は議長が表決をとる行為のことです。

専決処分

予算や条例などを首長が議会の議決を経ずに自らの権限で決めることをいいます。地方自治法で定めており、緊急時で議会を招集する時間がない場合のほか、議会が議決すべき議案を決議しないといったときなどでも認めています。処分後には議会で報告して承認を求めますが、承認を得られなくても決定は有効とされます。

臨時会

臨時会は、必要があるとき、特定の事件に限り、これを告示し、その事件を審議するために招集される議会です。定例会は、条例で定める回数招集されますが、臨時会は必要があれば回数に制限なく開くことができます。\*議長または議員の定数4分の1以上の者は、付議事件を示して議会の招集を請求することができます。また、議長が請求するときは議会運営委員会の議決を経る必要があります。

付議事件の要件（議長、議員が招集する場合）  
①法令により議会の権限に属する事件であること  
②議員に発案権のある事件であること  
③具体的な事件であること

2市2町 イベント情報

山形市・上市市・山辺町・中山町

①とき ②ところ ③内容 ④問い合わせ

上山城まつり

- ①平成30年4月22日(日)～5月6日(日)
- ②上山城前広場など
- ③甲冑着用体験やアトラクションなど
- ④公益財団法人 上山城郷土資料館  
Tel.023-673-3660

薬師祭 植木市

- ①平成30年5月8日(火)～10日(木)
- ②国分寺薬師堂を中心に、新築西通り・第五中学校通りなど
- ③日本三大植木市の一つで、約430店の様々な出店が軒を並べます。
- ④山形商工会議所 Tel.023-622-4666

日本一さくらんぼ祭り(すこだまつながる、山形市)

- ①平成30年6月23日(土)～24日(日)
- ②山形市文翔館前・七日町大通り
- ③ダンスやお神輿、マルシェなど、「さくらんぼ」にちなんだお祭りです。
- ④日本一さくらんぼ祭り実行委員会  
Tel.023-630-2373

ラベンダー祭り

- ①平成30年6月中旬～7月中旬
- ②山辺町玉虫沼農村公園「かおりの広場」
- ③約3000株のラベンダーのほかにも、多彩な花々が咲き誇ります。ご当地ソフトクリームなどの販売やラベンダーなどを使った体験教室が開催されます。
- ④玉虫沼農村公園管理棟  
Tel.023-666-2701

むらきざわあじさい祭り

- ①平成30年6月下旬～7月中旬予定
- ②山形市村木沢地区 出塩文殊堂
- ③文殊堂参道515mの石段脇に、40種類、2500株のあじさいが咲き揃います。
- ④村木沢地区振興会・あじさい祭り実行委員会 Tel.023-643-2050



山形ワインバル2018inかみのやま温泉

- ①平成30年7月7日(土)
- ②上山城周辺
- ③県内外のワイナリーが一堂に会する大イベント。心地よい香りと豊かな味わいが自慢の“かみのやま産のワイン”や、ワインに合う様々なフードをお楽しみいただけます。
- ④一般社団法人 上市市観光物産協会  
Tel.023-672-0839

山形紅花まつり

- ①平成30年7月上旬予定
- ②山形市高瀬地区(高瀬紅花ふれあいセンター・高沢)
- ③紅花のプレゼントや切花販売、写真撮影会、乗馬体験など
- ④山形紅花まつり実行委員会  
Tel.023-686-3341

スマイルプロジェクト★(きり)かみのやま

- ①平成30年7月28日(土) 予定
- ②三友エンジニア体育文化センター 市民総合運動広場
- ③みんなに夢と希望を与えるイベントです。催し物が満載で、クライマックスには大輪の花火が夜空を彩ります。
- ④公益社団法人 上山青年会議所  
Tel.023-672-7721

みんなの議会 傍聴しませんか

次回の定例会は

6月6日(水)～6月8日(金)

の予定です。

お気軽にお越しください。

お問い合わせ：中山町議会事務局 Tel.023-662-4370



村山 拓氏 (西町・65歳)

任期：平成30年4月1日～平成34年3月31日

中山町監査委員の  
選任に同意

平成30年 中山町議会 3月定例会日程表

期日	会議	備考
3月1日(木)	本会議	一般質問
3月2日(金)	本会議	議第7号～11号 各件毎提案理由の説明、質疑、応答、採決 議第12号～17号 一括提案理由の説明 議第18号～27号 各件毎提案理由の説明、質疑、応答、採決 議第28号～29号 一括提案理由の説明、質疑、各件毎討論、採決 議第30号～32号 各件毎提案理由の説明、質疑、応答、採決
3月3日(土)	休会	
3月4日(日)	休会	
3月5日(月)	休会(全員協議会)	議案調査 午前 総務課 午後 政策推進課
3月6日(火)	休会(全員協議会)	議案調査 午前 住民税務課(国民健康保険・後期高齢者医療) / 会計室 午後 健康福祉課(介護保険)
3月7日(水)	休会(全員協議会)	議案調査 午前 産業振興課(農業委員会) 午後 建設課(農業集落排水・公共下水道)
3月8日(木)	休会(全員協議会)	議案調査 午前 教育課・議会事務局
3月9日(金)	本会議(全員協議会)	議第12号～17号 各件毎質疑、討論、採決 議第33号～34号 各件毎提案理由の説明、質疑、応答、採決 議員派遣

# 議会活動報告

◎…委員長 ○…副委員長

## 議会広報 常任委員会 視察研修報告

◎村山 隆・○堀川政美  
佐竹英規・鎌上 徹・佐東幸治

### 魅力ある広報誌づくりに向けて「岩手県紫波町・宮城県川崎町」

議会広報常任委員会では、「議会だより」などの取り組みについて、次のとおり研修を実施しました。

- 研修日 平成30年2月6日(火)から2月7日(水)
- 研修視察地 2月6日 岩手県紫波町(人口約3万3000人、世帯数約1万800世帯)  
2月7日 宮城県川崎町(人口約9500人、世帯数約3300世帯)
- 研修目的 議会報の取り組みについて
- 研修内容 全国議会広報コンクールで上位入賞している両町を訪れ、議会報の発行、編集方針、編集の留意点、編集体制などを研修しました。

研修は、具体的に取り組んでいる内容と、事前に通知している質問事項のほか、広報誌作成における問題点および改善点などについての意見を交換しました。

#### ● 今後の課題

限られた時間での研修でしたが、より良い広報誌作成には、先駆者に学び、常に感性を磨き自己研さんし、町民の皆さまにわかりやすく、興味を持って読んでいただける紙面づくりに努力することが当面の課題だと捉えられた研修でした。



膝突き合わせて議論白熱(岩手県紫波町)

◎…委員長 ○…副委員長

## 厚生産業 常任委員会 視察研修報告

◎佐竹英規・○佐東幸治  
斎藤眞一・佐東貞美・小関敏明

### 最先端の農業技術・第7次産業を学ぶ「つくば市農研機構」

- 研修日 平成30年1月25日(木)
- 研修視察地 国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構(茨城県つくば市)
- 研修目的 研究も合わせた第7次産業の取り組みについて
- 研修内容 ①「新技術を活かして新しい農業ビジネスを始めませんか。農研機構からの提案」
  - 生産現場の強化・経営力の強化
  - 強い農業の実現と新産業の創出
  - 農産物・食品の高付加価値化と安全・信頼の確保
  - 環境問題の解決・地域資源の活用
- ②「酵素で果物の皮をむく技術と最近の青果品加工技術」  
タンパク質の水溶液で果樹の皮をむく方法
- ③「加工向き果樹品種および加工技術の紹介」



酵素で果物の皮をむく技術

#### ● 今後の課題

中山町の基幹産業は、やはり農業です。しかし、担い手不足や作業者の高齢化により耕作放棄地が増加し、そこからの病害虫発生などが農家の頭を悩ませています。これから農業の収入が安定し、若者にとって「夢のある職業」となることが元気な明るいまちづくりの重要な要素であり、課題です。このことから、農業における生産・加工・販売、そして研究を合わせた「第7次産業」の研修の必要性を感じ、今後、農研機構や県農業試験場などを大いに活用し、連携することの重要性を実感した研修でした。

## 総務文教 常任委員会 学校給食調査報告

◎須貝勝司・○堀川政美  
西塔いく子・鎌上 徹・村山 隆

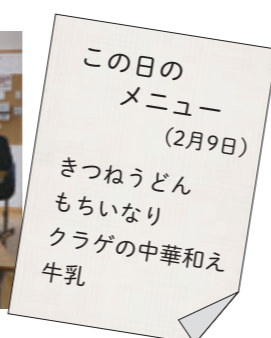
### “いただきます！”「中山中学校訪問」

総務文教常任委員会では、中学校の給食の状況を把握するための調査を実施しました。

- 調査日 平成30年2月9日(金) 午後0時45分
- 調査学校 中山中学校
- 調査目的 学校給食の状況を把握するため
- 調査内容 中山中学校2年生の4クラスに委員が入り、生徒の皆さんと交流しながら一緒に給食をいただきました。この日は「きつねうどん」でしたが、評判は良かったです。量は280グラムで、委員の私たちには少し多かったのですが、生徒の皆さんはちょうど良いとの評価でした。今後もこのような調査を継続していきます。



学校給食の風景



## 総務文教 常任委員会 視察研修報告

◎須貝勝司・○堀川政美  
西塔いく子・鎌上 徹・村山 隆

### 地域おこし協力隊の現状「福島県猪苗代町」

総務文教常任委員会では、「地域おこし協力隊」の取り組みについて、次のとおり研修を実施しました。

- 研修日 平成30年1月26日(金)
- 研修視察地 福島県猪苗代町(人口約1万5000人、世帯数約4900世帯)
- 研修目的 「地域おこし協力隊」の取り組みについて
- 研修内容 現在、5名の地域おこし協力隊が活躍する猪苗代町に、先駆者としての取り組み内容について研修しました。同町で採用されている隊員の活動概要については以下のとおりです。
  - ① 地域振興支援に関する活動(ふるさと納税推進支援など)
  - ② 有害鳥獣等駆除支援に関する支援(有害鳥獣被害対策支援など)
  - ③ 観光振興支援に関する活動(インバウンド(海外誘客)事業支援など)
 以上の業務に取り組んでいる内容と、協力隊員の待遇など、事前に通知している研修事項を中心に質疑応答により研修しました。

#### ● 今後の課題

限られた時間での研修でしたが、猪苗代町の地域活性化に対する熱意と、「地域おこし協力隊」に対する期待が並々ならぬものと感じました。大事なのは、何をどうするといった、明確な目的を持ち事業に取り組むことだと理解しました。私たち議員も、全国で実施されている例を積極的に学び、中山町活性化への取り組みを考えていくことが重要課題だと捉えられた研修でした。

# スポーツの町 なかやま

連載シリーズ

## スポ少 訪問記

中山町にはスポーツ少年団が8つあります。①野球②サッカー③硬式テニス④剣道⑤卓球⑥柔道⑦ソフトテニス⑧バスケットボールです。「スポ少訪問記」では各団を訪問して、活動の様子や目標、団の歴史や指導方針などとともに、団員のほくの夢・わたしの夢などをシリーズで掲載してまいります。

(次回は、柔道スポーツ少年団を掲載予定です。)

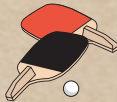
### 第5回 中山卓球スポーツ少年団

中山卓球スポーツ少年団は、平成5年に設立され、今年で25年を迎えます。平成29年度は小学生8名、中学生24名で、小学生と中学生と一緒に町民総合体育館で練習しています。また、通常の練習に加え、合宿や多くの大会にも参加し、上位に入れるよう指導者、保護者を含め日々練習に励んでいます。

試合の勝敗だけにこだわらず、あいさつやマナーを学び、卓球やスポーツの楽しさ、努力する楽しさをわかってもらえるよう指導していきたいと考えています。

入団希望の方、また一般の方で、小学生・中学生の指導および練習相手をしてくださる方を募集しています。興味のある方は、水曜日・木曜日の午後7時より町民総合体育館で練習していますので、ぜひ見学にお越しください。

団代表：渡辺 功  
母集団会長：長岡耕平  
認定指導員：渡辺 功、橋本修一、横田正文、石澤美穂  
指導員：阿部宣宏、渡辺英子  
練習日：水曜日・木曜日の午後7時から8時50分  
練習場所：中山町総合体育館



ぼくの夢  
わたしの夢



はが ゆうか  
羽賀 佑香さん (平成29年度 長崎小6年・現在 中山中学校1年)

私は、お姉ちゃんが楽しそうに卓球をしているのを見たのがきっかけで、小学1年生から卓球を始めました。攻撃型はスマッシュをバンバン打つのがかっこいいです。カットマンはどんな球でも回転をかけてカットをするのがかっこいいです。私の卓球の夢は、お姉ちゃんより強くなって県大会で優勝することです。練習でも動いて動いて、強いカットマンになれるように頑張ります。

## なかやま議会だより

No.5

発行日：平成30年5月1日  
発行：中山町議会

〒990-0492 山形県東村山郡中山町大字長崎120番地  
TEL:023-662-4370 FAX:023-662-2538  
E-mail:gikai@town.nakayama.yamagata.jp  
印刷：大場印刷株式会社

議会広報常任委員会  
委員長 村山 隆  
副委員長 堀川 政美  
委員 鎌上 徹  
委員 佐東 幸治  
委員 佐竹 英規

緑が萌え、夢と希望が膨らむ季節となりました。平成30年度の当初予算が決まり、皆さまと共に、町に愛情と誇りを持ち、「夢と活力のあふれるまちづくり」を目指します。様々なご意見をいただきながら、議会の活性化を図るとともに「なかやま議会だより」が多くの人に読んでいただけるよう、努めてまいります。  
(佐竹英規)

編集後記